



デジタル化に向けた支援基盤の構築

~ 工業分野 (全般) ~

令和7年11月12日



西部工業技術センター 生産技術アカデミー 村河 亮利

デジタル化の導入障壁



- ・DX化を進めるために必要なリソース(時間的・経済的・技術的)が不足
 - →社内に技術的な知見が不足しているため、必要十分な仕様策定が困難
 - →過剰な仕様、現場ニーズとの齟齬が生じがち
 - →既存製品をバラバラに導入

・例 工場内の機器稼働率・周辺温度測定のために

電力測定:A社製

温度測定:B社製





電流センサ

温度センサ



○従来

同一メーカ内のみでの測定データ共有にとどまっているため、 各社の測定データ結果を統合した活用が困難



○ 導入支援キット

異なるメーカ・異なるセンサの測定データを一覧表示可能

本格導入までの流れ



導入効果がわからない



多種多様なセンサデータを一覧表示



導入支援キットで検証し、必要なデータの選択



本格導入



事例1 熱電対での温度測定

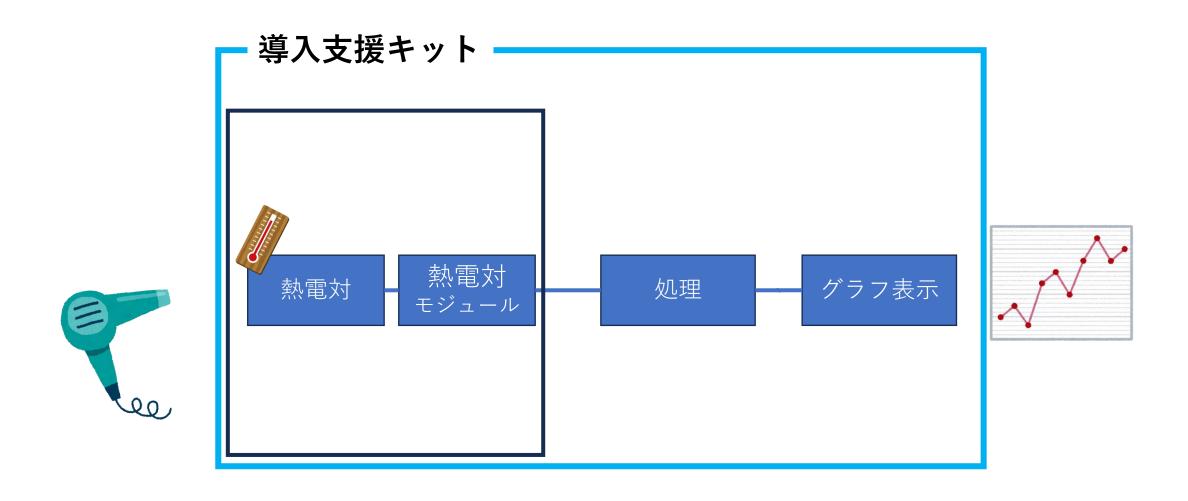
事例2 ワイヤレス温度・電流センサ

事例3 7セグメント デジタル表示の読み取り

事例4 アナログメータの読み取り

事例1 熱電対での温度測定





事例2 ワイヤレス温度・電流センサ

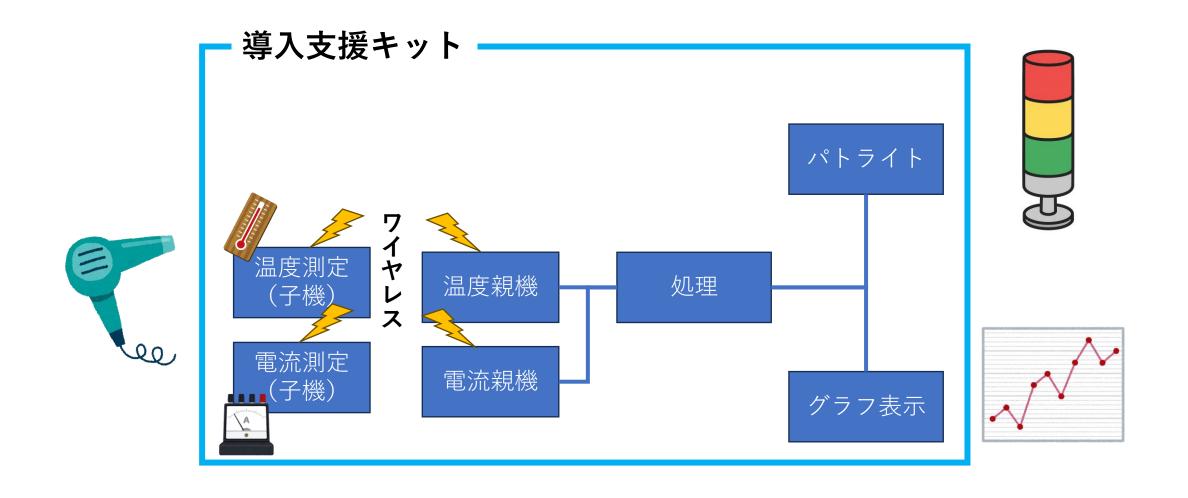


- ドライヤで温度センサを温め、その時の温度と電流値を取得
- データをワイヤレスで送信
- 蓄積されたデータ
 - 温度変化と電流値の値をグラフ表示
 - ・ 温度が一定の範囲内になると、パトライトの点灯が変化



事例2 ワイヤレス温度・電流センサ





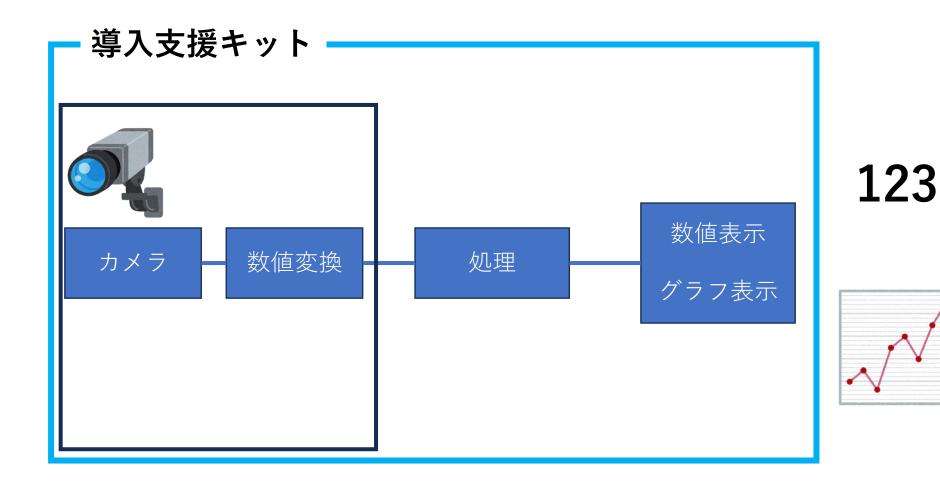
事例3 7セグメント デジタル表示の読み取り



7セグメントの数字を読み取り、数値・グラフ表示

デジタル表示



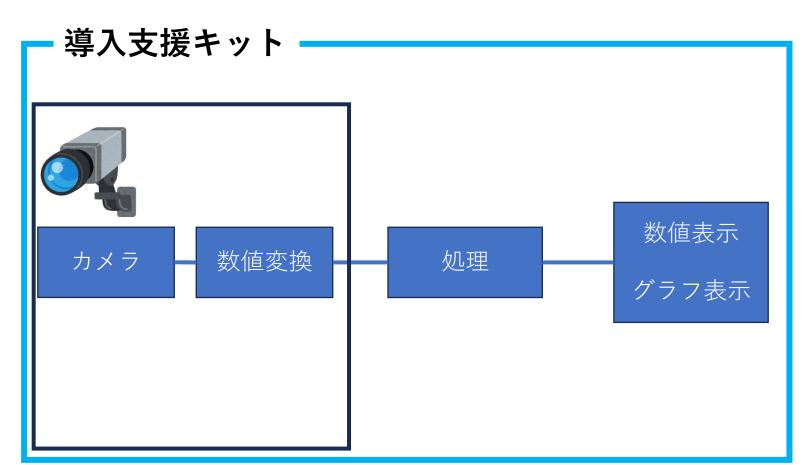


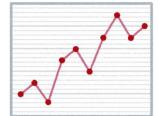
事例4 アナログメータの読み取り



アナログメータ









導入効果がわからない



多種多様なセンサデータを一覧表示



導入支援キットで検証し、必要なデータの選択



本格導入

お問い合わせ先



西部工業技術センター 生産技術アカデミー

技術支援担当

TEL 082-420-0537

FAX 082-420-0539

Mail sgagijutsu@pref.hiroshima.lg.jp